

# 剣 道

## 競 技 要 項

- 1 日 時 平成30年 7月 7日(土) 9時00分開始  
8日(日) 9時00分開始
- 2 会 場 宇部市武道館
- 3 競技規則 ①(一財)全日本剣道連盟剣道試合・審判規則並びに同細則による。  
②竹刀については、次のとおり定める。  
男子の竹刀は、4年生以上は、長さ120cm以下、重さは510g以上とし、3年生以下は、長さ117cm以下、重さは480g以上とする。太さは26mm以上とする。  
女子の竹刀は、4年生以上は、長さ120cm以下、重さは440g以上とし、3年生以下は、長さ117cm以下、重さは420g以上とする。太さは25mm以上とする。
- 4 参加人員 男子 ①団体戦 1校1チーム(監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手7名以内[試合出場5名])10名以内。  
②個人戦 選手8名以内  
女子 ①団体戦 1校1チーム(監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以内[試合出場3名])8名以内。  
②個人戦 選手3名以内
- 5 競技方法 男子 ①団体戦  
(ア) リーグ方式による  
(イ) 試合は5名による勝者数法とし、オーダーは各試合毎に組み替えることができる。  
(ウ) 試合時間は4分とする。  
(エ) 勝敗の決定は次のように行う。  
a) 試合は3本勝負とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。延長戦は2分とする。なお、勝敗が決しない場合は引き分けとする。  
b) チームの勝敗は、勝者数の多い方を勝ちとする。ただし、勝者数が同数のときは、総本数の多い方を勝ちとする。総本数も同数の場合は引き分けとする。  
c) リーグ戦の順位決定は、勝ちを1点、引き分けを0.5点として点数の多いチームを上位とする。  
ただし同点数の場合は勝者数の多いチームを、勝者数も同数の場合は総本数の多いチームを上位とする。なおかつ順位が決定しないときは、代表者戦を行う。  
代表者戦は任意の選手により、1本勝負とする。ただし、延長戦は時間を区切らず勝敗が決するまで行う。  
(オ) オーダー表の提出は、各試合毎に行い、前試合中堅戦終了まで又は前試合終了後、直ちに提出する。  
②個人戦  
(ア) トーナメント方式による。  
(イ) 試合時間は4分とする。  
(ウ) 勝敗の決定は、団体戦に準ずるものとする。ただし、延長戦は時間を区切らず勝敗が決するまで行う。  
(エ) 個人戦の選手登録は強者順とする。その場合、強者順1~4位の選手は準決勝までの対戦がないようにし、かつ1・2位の選手は決勝戦までの対戦がないようにする。  
女子 ①団体戦 男子団体戦に準ずる。  
(ア) トーナメント方式による。ただし、出場校が3校の場合は、リーグ方式に切り替える。  
(イ) 試合は3名による勝者数法とし、オーダーは試合ごとに組み替えることができる。  
ただし、2名の場合は、先鋒・大将に選手を置く。  
(ウ) 学校の勝敗が決した場合、延長戦は行わない。

②個人戦 男子個人戦に準ずる。

(ア) 試合はトーナメント方式の後、上位4名によりリーグ方式とする。

(イ) トーナメント方式、リーグ方式とも勝敗の決定は、男子個人戦に準ずる。

(ウ) リーグ戦の順位決定において勝数、総本数とも同じ場合は、時間を区切らない1本勝負で決する。

- 6 個人情報の取扱い ①個人名などをホームページ、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通して競技開催校事務局に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。
- ②「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の目的以外には使用しない。

## 競 技 役 員

審判長 喜志多 正範

審判主任 秋田 聖根 安平 秀行

審判員 西江 敏雄 城 隆輔 河村 敏雄 部坂 豊 松本 政孝 藤井 正彦  
石津 見治 守山 伸幸 嶋田 憲治 山本 直樹 福間 一展 河村 恭彦  
紀村 亮 山元 育也 藤本 健二

補助員 宇部フロンティア大学付属香川高等学校剣道部員 宇部工業高等専門学校学生